

煌めく女性リーダー塾

Report #1

第13期 令和7年度

★先輩女性トーク ★知事とのトーク ★カリキュラム

質疑応答

Q どのような先輩や上司をロールモデルにしましたか？

A どの方に共通していたのは、感謝の言葉を口にできるということです。相手が誰であれ、気持ちをこめて伝えようとする姿勢は、とても素敵でお手本にしたいと思わせられました。(佐藤)

Q 学びや気づきを伝えていくにはどうしたらよいですか？

A あまり気負わず、「こういうことをした」「こういう点がよかった」と、普段の会話の中に織りこむところから始めるとよいのではないのでしょうか。(篠原)

Q 自分の判断に自信を持つにはどうしたらよいですか？

A 徹底的に勉強するしかないと思います。加えて、管理職になると時事など業務以外の知識も求められるので、10分早く出社して、複数の新聞に目を通す習慣をつけておくのもおすすめです。(佐藤)

Q 周りや信頼関係を築くうえでのコツはありますか？

A 根回し、気配り、感謝の3つを大切にしています。業務の説明や依頼はメールでなく口頭で行うなど、できるだけ顔を見合わせてやりとりすることも意識しています。(高桑)

Q チームのメンバーに責任感を持たせるにはどうしたらよいですか？

A 「期待している」「こういう強みを活かしてほしい」とたくさん伝えて、「やりたい!」「できる!」と自信をつけさせることが、責任感の醸成につながっていくと思います。(高桑)

Q 管理職になるにあたって家族の協力は得られましたか？

A 管理職になる・ならないに関わらず、家族の協力は必ずと得られていたと感じています。最近では子どもも家事を手伝ってくれるようになり、とても助かっていますね。(篠原)

見を、じっくりと傾聴してしっかりと咀嚼するようにしましょう。職位関係なく謙虚に学び続ける姿勢、現場に足を運んで直接情報を得る姿勢も、よりよく聞きよりよく判断することに好影響を与えてくれるはずです。努力を重ねているにも関わらず、思うような評価が得られないと感じるときがあるかもしれません。ですが、必ず誰かが見てくれています。どうか自信を持って自分らしく輝いていってください。



富山県副知事

佐藤 一絵氏

共通講座

リアル集合研修

日時／令和7年8月5日(火) ●場所／富山県民共生センターサンフォルテ

先輩女性トーク ～自分らしくキャリアを切り拓く～

キャリアコンサルタントの蓑輪紀子氏(キャリアオフィスの代表)をファシリテーターに迎え、パネリストの佐藤一絵氏、篠原おりえ氏、高桑あやき氏に、リーダーとしての心掛けなどについてお話しいただいたほか、塾生たちからの質問にも答えいただきました。



立山科学グループ

執行役員・総務部人事労務グループ
グループマネージャー 篠原おりえ氏

そのために、まずはメンバーの意見を受け入れ、次に「自分ならどうするか？」に落としこみ、方向性を決めるようにしています。方向性を決めたあとは、メンバーを信頼して任せ、状況にあわせて臨機応変に助言したり指示したりしながら、着実に前進させていっています。みなさんも「あの人のようになろう・やろう」と思わず、自分らしく取り組んでみるとよいのではないのでしょうか。



株式会社富山第一銀行

法人事業部兼リテール部
営業推進役 高桑あやき氏

断を下せるようにしています。また、チームの成果が組織に認められるよう、ステークホルダーを意識して業務にあたるようにしています。なかを決めなければいけないときや、チームをよりよい方向に導こうとするとき、迷いや不安はつきものですが、自分を信じて挑み、仲間とともに切り拓いていってください。まずは、当塾で学んだことを日々の業務のなかで実践することから始めてみると思います。

●日時／令和7年8月5日(火) ●場所／富山県民共生センターサンフォルテ

第13期生となる85名が「煌めく女性リーダー」を目指します。

第13期目となる令和7年度「煌めく女性リーダー塾」が開講しました。塾生は総勢85名(アクションラーニングコース36名・スキルアップコース49名)で、12月中旬までの約4ヵ月半、リアル集合研修とオンライン研修に参加し、リーダーシップやコミュニケーションスキルについて学びます。

開講式では佐藤副知事から「富山県は企業における女性活躍を一層推進していく。心強い味方ができたと思って、みなさんには当塾を大いに活用し、所属する企業・団体における女性活躍の旗振り役として、今後ますます活躍してほしい」と挨拶がありました。

また、開講式に先立って行なわれた自己紹介・名刺交換では、塾生たちが互いに現在の仕事や立場、受講の動機、当塾で得たいこと・学びたいことについて話し合いました。その雰囲気は活気に満ちあふれ、塾生たちの自己研鑽と相互交流、そして、企業や業種を超えたネットワーク構築の促進を大いに予感させるものとなりました。



煌めく女性リーダー塾(令和7年度)カリキュラム

●…リアル集合研修 ●…オンライン研修

	日 時	内 容	講 師	
アクションラーニングコース	8/5(火) 共通講座	13:00～14:00 ●自己紹介&名刺交換タイム	〈ファシリテーター〉キャリアオフィスの代表 蓑輪紀子氏	
		14:05～14:15 開講式		
		14:20～15:50 ●先輩女性トーク「自分らしくキャリアを切り拓く」		〈パネリスト〉篠原おりえ氏／高桑あやき氏 富山県副知事 佐藤一絵氏 〈ファシリテーター〉キャリアオフィスの代表 蓑輪紀子氏
		16:00～16:30 ●オンライン受講についての説明		
	8/28(木)	11:30～13:15 ●知事とのトーク(ラ・ジャンスにて)		
	9/17(水)	13:30～16:30 ●アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン①	(株)クオリア代表取締役 荒金雅子氏、アソシエイト講師 根本Deacon雅子氏	
	10/8(水)	13:30～16:30 ●アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン②	(株)クオリア アソシエイト講師 根本Deacon雅子氏	
	10/30(木)	13:30～16:30 ●アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン③		
	11/27(木)	9:00～12:00 ●成果発表会希望者リハーサル		
		13:00～17:00 ●成果発表会(ワールドカフェ)	(株)クオリア代表取締役 荒金雅子氏、アソシエイト講師 根本Deacon雅子氏	
12/18(木) 共通講座	13:30～14:45 ●ネットワーク強化事業 公開講演会 「ダイバーシティの壁の乗り越えかた ～ひとり一人が幸せになる会社とは～」	アサヒグループホールディングス株式会社 顧問 山岸裕美氏		
	14:55～15:40 ●ネットワーク勉強会			
	15:40～16:00 ●質疑応答タイム			
	16:10～16:40 修了式・写真撮影			

9月~11月
職場実践
オンライン型
トレーニング
「アクション
フォー」

	日 時	内 容	講 師		
スキルアップコース	8/5(火)	13:00～14:00	《ファシリテーター》キャリアオフィスみのわ代表 蓑輪紀子氏		
		14:05～14:15		開講式	
	共通講座	14:20～15:50	《パネリスト》篠原おりえ氏／高桑あやき氏 富山県副知事 佐藤一絵氏 《ファシリテーター》キャリアオフィスみのわ代表 蓑輪紀子氏		
		9/10(水)	13:30～16:30	●リーダーとしてのコミュニケーション～伝えるために必要なこと～(ロジカルスキル)	
	10/10(金)	13:30～16:30	●リーダーとしてのコミュニケーション ～コミュニケーションを俯瞰する(思い込みを捨てる)～	法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田朝子氏	
	11/12(水)	13:30～16:30	●リーダーとしてのコミュニケーション ～チャレンジ! ビジネススクール式実践 ミニワーク～		
	12/18(木)	13:30～14:45	●ネットワーク強化事業 公開講演会 「ダイバーシティの壁の乗り越えかた ～ひとり一人が幸せになる会社とは～」	アサヒグループホールディングス株式会社 顧問 山岸裕美氏	
		共通講座	14:55～15:40		●ネットワーク勉強会
		15:40～16:00	●質疑応答タイム		
		16:10～16:40	修了式・写真撮影		

煌めく女性リーダー塾(令和7年度)塾生名簿 (事業所名五十音順)

アクションラーニングコース	スキルアップコース
アルビス株式会社 安江 由希代、株式会社インテック 藤村 雅子、ST物流サービス株式会社 岡田 充子、STメタルズ株式会社 田谷 夕起子、社会福祉法人おおさわの福祉会 叶谷 桂子、株式会社開進堂 長原 めぐみ、株式会社高志インテック 山口 英恵、医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑 長嶋 千尋、コマツ富山株式会社 高林 瑞恵、佐藤鉄工株式会社 高野 智美、三協立山株式会社 大塚 真衣、武内プレス工業株式会社 武井 桂子、立山科学グループ株式会社立山科学デバイステクノロジー 荒谷 裕美、立山科学グループ立山マシン株式会社 大野 静香、田中精密工業株式会社 畔田 綾希乃、中越合金鋳工株式会社 中橋 祐子、東亜薬品株式会社 澤田 智恵、株式会社富冷 中西 由香里、富山いすゞ自動車株式会社 酒谷 輝美、株式会社富山第一銀行 渡辺 恭子、国立大学法人富山大学 松本 真理、トヨタカローラ富山株式会社 徳永明子、日医工株式会社 平野 貴子、日本カーバイド工業株式会社 川俣 亜希、日本海ガス株式会社 杉本 佳奈子、株式会社HARITA 浅谷 美美、日の出屋製菓産業株式会社 竹田 真弓、株式会社文教コーポレーション 佐藤 いくみ、株式会社北陸銀行 川端 亜里紗、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 藤田 麻紀、北陸電気工業株式会社 端崎 めぐみ、北陸電機製造株式会社 浜本 寛子、北陸電子株式会社 小竹 円香、北陸電力株式会社 崎田 晴花、株式会社MAE 小山内 友子、丸文通商株式会社 富山支店 中川 友紀	株式会社アイザック 堀川 緩子、アイシン新和株式会社 池田 美幸、アルビス株式会社 村中 理奈、株式会社インテック 高田 茉奈、ST物流サービス株式会社 高岡 智子、社会福祉法人 おおさわの福祉会 辻 沙織、株式会社押田建築設計事務所 金子 実、鹿島興亜電工株式会社 となみの庄 辻本章子、株式会社高志インテック 齊藤 瞳、株式会社高志インテック 米山 奈菜美、社会福祉法人光風会 田村 香、コマツ富山株式会社 落合 黎弥、近藤建設株式会社 新川 華恋、株式会社サプラ 林 綾香、三協化成株式会社 杉本 智子、三協立山株式会社 米納 千尋、三光合成株式会社 花房 奈史、株式会社シマキユ 永守 めぐみ、株式会社タカギセイコー 畦地 里奈、立山科学グループ 立山マシン株式会社 吉田 理子、田中精密工業株式会社 坂口 陽菜、株式会社チューエツ 江平 実佳、株式会社ドアメンテナンス 福田 博美、東亜薬品株式会社 小澤 恵美、得能建設工業株式会社 得能 沙友里、富山いすゞ自動車株式会社 橋本 彩花、富山県総合警備保障株式会社 中嶋 わかな、株式会社富山第一銀行 伊藤 史織、トヨタカローラ富山株式会社 境 菜、中原化成品工業株式会社 東 美里、日医工株式会社 岩嶋 友紀、株式会社日本オープンシステムズ 長谷川 なつみ、日本カーバイド工業株式会社 桂川 美咲、バイホロン株式会社 松長 佳央理、株式会社HARITA 門嶋 梨穂、富士製菓工業株式会社 阿波加 早紀子、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 伊東 知美、北陸コンピュータ・サービス株式会社 笠松 美里、北陸電気工業株式会社 曾場尾 瑞希、北陸電気工業株式会社 寛井 遥菜、北陸電気工事株式会社 中西 麻友、北陸電機製造株式会社 船木 美香、北陸電力株式会社 下村 明香里、北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社 本木 絵美、株式会社MAE 川口 紗緒里、丸喜産業株式会社 初田 奈緒、丸文通商株式会社 富山支店 坂上 美樹、ミユキ化成株式会社 尾山 由唯、株式会社リッチェル 野口 瑞季



●日時／令和7年8月28日(木) ●場所／ラ・シャンス

知事とのトーク

富岩運河環水公園を一望するフレンチレストラン「ラ・シャンス」にて、新田知事と塾生との懇談会が開催されました。塾生たちが顔を合わせるのは約1ヵ月ぶり。にもかかわらず、会場はすぐさま話し声や笑い声に包まれ、和やかな雰囲気の中「知事とのトーク」がスタートしました。

知事挨拶

国では、6月に地方創生2・0基本構想がまとめられ、若者や女性にも選ばれる地域を目指すことが改めて示されました。県では、これに呼応する取組みとして、女性が働きやすい職場環境づくりをより一層推進するため、「女性の活躍促進官民連携会議」を設立し、この会議の取組みの一つとして、「DEE企業成長塾」を開講しました。多様な人材が能力を発揮できる職場環境の整備を支援するためのDEE企業成長塾と煌めく女性リーダー塾が相互に作用することで、企業風土が変わり、塾生のみならずさらに活躍できる働きやすい職場環境になるはずです。今回、塾生のみならずがその一歩を踏み出されたことに謝意と敬意を表します。私たちも期待に応えられるよう懸命に取り組んでいます。



新田知事

ピーチでは、現在の仕事や受講の動機を紹介。料理を味わい会話を楽しんだ後は、知事との意見交換が行なわれました。県政への質問から各社の取組みまで話題は様々で、どのテーブルも大変盛りあがった様子。熱気が冷めやらぬ中、締めくくりとしてアドバイザーと県出席者から塾生へメッセージが送られました。

塾生へメッセージ

アドバイザー

●立山科学グループ執行役員・総務部 人事労務グループグループマネージャー 篠原 おりえ氏

当塾の良さは様々な業界・企業の女性と交流できることです。この交流をさらに深めて、富山県全体の女性活躍を盛りあげていけば、煌めく女性がたくさん生まれると思っています。

●富山県商工労働部長 山室 芳剛氏

みなさんと団結し、女性活躍をはじめとした変化の機運をさらに高めていきましょう。みなさんの取組みを後押しできるよう、県としては基盤づくりを重要な仕事のひとつと捉え、しっかりと取り組んでいきます。

●富山県商工労働部

多様な人材活躍推進室長 赤崎 友美氏
塾生のみなさんから「悩みながらも頑張っている」と聞き、大変心強く感じました。当塾で得た成果を各企業に還元し、それを富山県の女性活躍促進につなげられるよう、私たちも後押しをしていきたいと思っています。

最後に、新田知事から「DEEの推進と塾生のみなさんの頑張りが、企業を変え、富山県を変えると信じている。課題の解決に、ネットワークの構築に、当塾を120%活用してほしい。私たちも懸命にサポートしていく」とメッセージが送られ、これから始まる本格的な研修に向け、塾生たちは決意を新たにしました。



塾生の声

新田知事との意見交換を通してどのような気づきを得たか、後日、実施したアンケートに寄せられた塾生の声を一部紹介します。

●古い固定観念がまだ根深いことも受け入れながら、女性活躍推進の取組みを進めることが大事だと感じた。

●育児休業や時短勤務をはじめ各種制度が利用しやすい職場環境をつくるには、そこで働く自分たちから動かなければいけない

と思った。

●何かを決定するときは、上司・部下関係なく色々な人の話を傾聴し、それらを咀嚼したうえで最終的な判断をしていきたいと思った。

●変えたいことを変えられるように、キャリアプランを考え、上を目指して頑張りたいと思った。

●塾生同士、積極的にコミュニケーションをとることで、よりよい業務の取組み方につながるヒントやきっかけを見つかったと思った。

●県外にいる県出身女性が戻ってきたくなる富山にするために、まずは会社という小さな組織の中で発言できる女性の数を増やしていきたいと思った。



●日時／令和7年9月17日(水)、10月8日(水)、10月30日(木) ●リアル集合研修・オンライン研修



アクションラーニング

～組織に貢献できるキャリアアクションプラン～

荒金 雅子氏 (株式会社クオリア 代表取締役社長)

根本 Deacon 雅子氏 (株式会社クオリア アソシエイト講師)

自己変革と組織貢献のためのアクションプラン策定に取り組むプログラムが3回にわたり実施されました。

第1回ではキャリアの不安や理想について話し合うとともに、リフレーミングによって自分の弱みをポジティブに捉え直し、自律性向上や自分ブランド構築の一助としました。その後、より深めたいテーマごとにチームを結成しました。第2回ではエニアグラムで分かった思考・行動パターンや、発揮した能力・発揮したい能力から、自分ブランド確立につながるキーワードやアクションを検討しました。第3回では上司や家族へのインタビューで得られた意見を参考に、自分の伸ば

し方や周囲の巻きこみ方を探り、アクションプランをより具体化させました。

研修の間にはオンライントレーニングツールを活用し、目標達成のための行動の習慣化を図ったり、チームメンバーで学び・気づきを共有したりしました。

リアル・オンラインで切磋琢磨し合い、アクションプランを改善し続ける塾生たち。11月には、企業担当者も参加のうえ開催される成果発表会でその結果を披露します。



●日時／令和7年9月10日(水)、10月10日(金)、11月12日(水) ●リアル集合研修

- リーダーとしてのコミュニケーション ～伝えるために必要なこと～<ロジカルスキル>
- リーダーとしてのコミュニケーション ～コミュニケーションを俯瞰する(思い込みを捨てる)～
- リーダーとしてのコミュニケーション ～チャレンジ! ビジネススクール式実践ミニワーク～

高田 朝子氏 (法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授)

このコースは係長級を目指すのに必要なリーダーシップやコミュニケーションのスキルを学ぶためのコースです。

1回目は「ロジカルに話すために、自分の考え方の癖を知ること」がテーマでした。ビジネスの現場で大切な意思決定をするためのツールとして、ロジックツリーやデジジョンツリーを活用し、体系的・論理的に考えることを学びました。加えて、課題についてグループで話し合い意思決定をするワークも行い、人によって様々な視点があることの気づきが得られました。2回目では、「コミュニケーションを俯瞰する」をテーマに、自分のことを知り、他人の視点を考えることで、言葉の

後ろにある相手の意図や前提条件をしっかりと合わせることが、「分かりやすいコミュニケーション」において不可欠であることを学びました。そして3回目は学んだことを活かした「実践ワーク」で、グループに与えられた課題に時間内でリサーチし、テーマを決め、ディスカッションして発表する内容でした。

相手に何かを伝えるためには、自分に自信を持つことが重要になります。女性には「自分には能力がない・自信がない」と考える傾向があるなかで、小さな成功体験を意識し、それを積み重ねることで、自信を付けることができることを教えていただきました。

